

介護保険 負担限度額申請書

我孫子市長 あて

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

年 月 日

フリガナ				保険者番号			1	2	2	2	2	6	
被保険者氏名				被保険者番号									
				個人番号									
生年月日	年 月 日			性別									
住所	〒 連絡先												
入所（院）した 介護保険施設 の所在地及び 名称（※）	〒 連絡先												
入所（院） 年月日（※）	年 月 日			(※) 介護保険施設に入所（院）していない場合及び ショートステイを利用している場合は、記入不要です。									
配偶者の有無	有・無			左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に 関する事項」については、記載不要です。									
配偶者に 関する事項	フリガナ												
	氏名												
	生年月日	年 月 日			個人番号								
	住所	連絡先											
	本年1月1日 現在の住所 (現住所と 異なる場合)												
課税状況	市町村民税 課税・非課税												
収入等に 関する申告	<input type="checkbox"/>	①生活保護受給者／②市町村民税世帯非課税である老齢福祉年金受給者											
	<input type="checkbox"/>	③市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額 80.9 万 円以下です。 (受給している年金に○して下さい。以下同じ。) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。											
	<input type="checkbox"/>	④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額 80.9 万 円を超える、120 万円以下です。											
	<input type="checkbox"/>	⑤市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】の収入額、その他の合計所得金額の合計額が年額 120 万円 を超えます。											
	預貯金等に 関する申告 ※通帳等の 写しは別添	<input type="checkbox"/>	預貯金、有価証券等の金額の合計が②の方は 1000 万円(夫婦は 2000 万円)、③の方は 650 万円(同 1650 万円)、④の方は 550 万円(同 1550 万円)、⑤の方は 500 万円(同 1500 万円) 以下です。 ※第2号被保険者(40 歳以上 64 歳以下)の場合、③～⑤の方は 1000 万円(夫婦は 2000 万円) 以下です。										
預貯金額		円	有価証券 (評価概算額)	円	その他 (現金・負債 を含む)	()	※ 円						

※内容を記入してください
申請者が被保険者本人の場合には、下記について記載は不要です。

申請者氏名					連絡先(自宅・勤務先)
申請者住所					本人との関係

注意事項

- この申請書における「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- 預貯金等について、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合、そのすべてを記入し、通帳等の写しを添付してください。
- 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第 22 条第 1 項の規定に基づき、支給された額及び最大 2 倍の加算金を返還していただくことがあります。